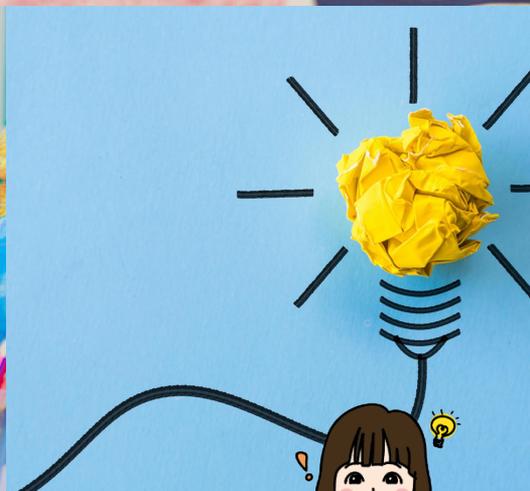


成長が10倍加速する！

プラスモンテ®流



「子ども観察法7選」



プラスモンテ® 主宰 りっきー



子どもと大人、学び方って違うの！？

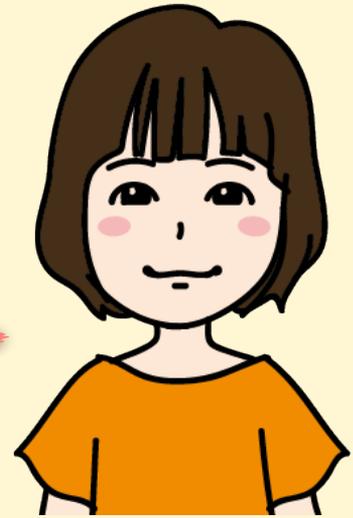
あなたは、子どもと大人、
何かを学ぶときの学び方は
同じだと思いますか？
それとも違うと思いますか？



実は、子どもと大人では、
新しいことを吸収するときの学び方が
全く違います！

そして、この学び方の違いが
「子どもを観察する際のポイント」
となるのです！

こんにちは。
プラスモンテ®主宰・
おうちモンテで療育.com運営の
りっきーです。
本書を手にとっていただき
ありがとうございます！



モンテッソーリ教育×発達支援の視点で
お悩みをひらめきに変えるべく、
SNSでの発信などをおこなっています。
私は小4と年長の二人の男の子のお母さんでもあり、
モンテッソーリ幼児教室の講師としてたくさんのお子
さんに関わらせていただいています。
長男の発達に悩みどん底だった私が今このように
皆さんにお話をさせていただくようになったのは、
モンテッソーリ教育や発達支援、心理学に出会い、
自分自身を見つめなおしてマインドを
変えたからです。
大人の視点が変わると、子どもに「やらせる」のではなく
子どもが「やりたくなる」学び方が可能になります！

この電子書籍が少しでも
皆様のお役に立ちましたら嬉しいです！

※我が子に発達障害の特性があり、本人特定のリスクを考えて
こちらでは本名を出しておりません。
直接お話をさせて頂く際には、顔出し・本名を名乗って
誠実に対応させていただきます。

大人は脳が成熟していて、これまでの
経験から想像することができるので、
本に書いてあることや講義で
聞いたことなどを、頭の中で解釈して、
理解することが可能です。

なるほど！
〇〇は××って
いうことなのね！
△△と一緒にね。



一方で乳幼児期の子どもは、
脳の機能もまだ発達中で、
経験値も少ないため、言葉や文字、
絵などの視覚情報からだけでは、物事を
本質的に理解することはできません。

〇〇は××なの？
わからない！！



鍵は「五感」の発達！



SMELL

覚



SIGHT

視覚



TASTE

味覚



HEARING

覚



TOUCH

覚

< 感覚器官の発達 >

感覚（器官）	時期
視覚（目）	視機能は3～6歳で急激に発達
聴覚（耳）	妊娠2～5ヶ月で構造ができ、 7ヶ月頃器官が完成
触覚 （手・皮膚）	皮膚は妊娠7～8週頃完成。 手はへその緒の近くにあり、 常時刺激を受けている。
味覚（舌）	妊娠12週目までに機能し始め、 甘みや苦みを感じる
嗅覚（鼻）	妊娠8週目までに機能が始まる

五感の中でも、視覚や触覚の 発達がキーポイント！

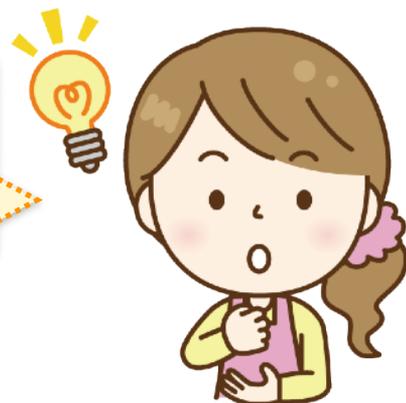
3～6歳は、視覚が急激に発達する時期です。

ただ、視覚でとらえるものは、
文字などの抽象的なものも多いですね。

抽象的な情報だけから理解・解釈
できることとができるのは
早くても学童期に入ってからです。

幼児期は触覚優位といって、
触覚からの情報がとても入りやすい時期
でもあるので、
モンテッソーリ教育の感覚教具では、
急成長中の視覚と、
直接体感できる触覚の両方を使うものが
たくさん用意されています。

へー、
そうなのね！！

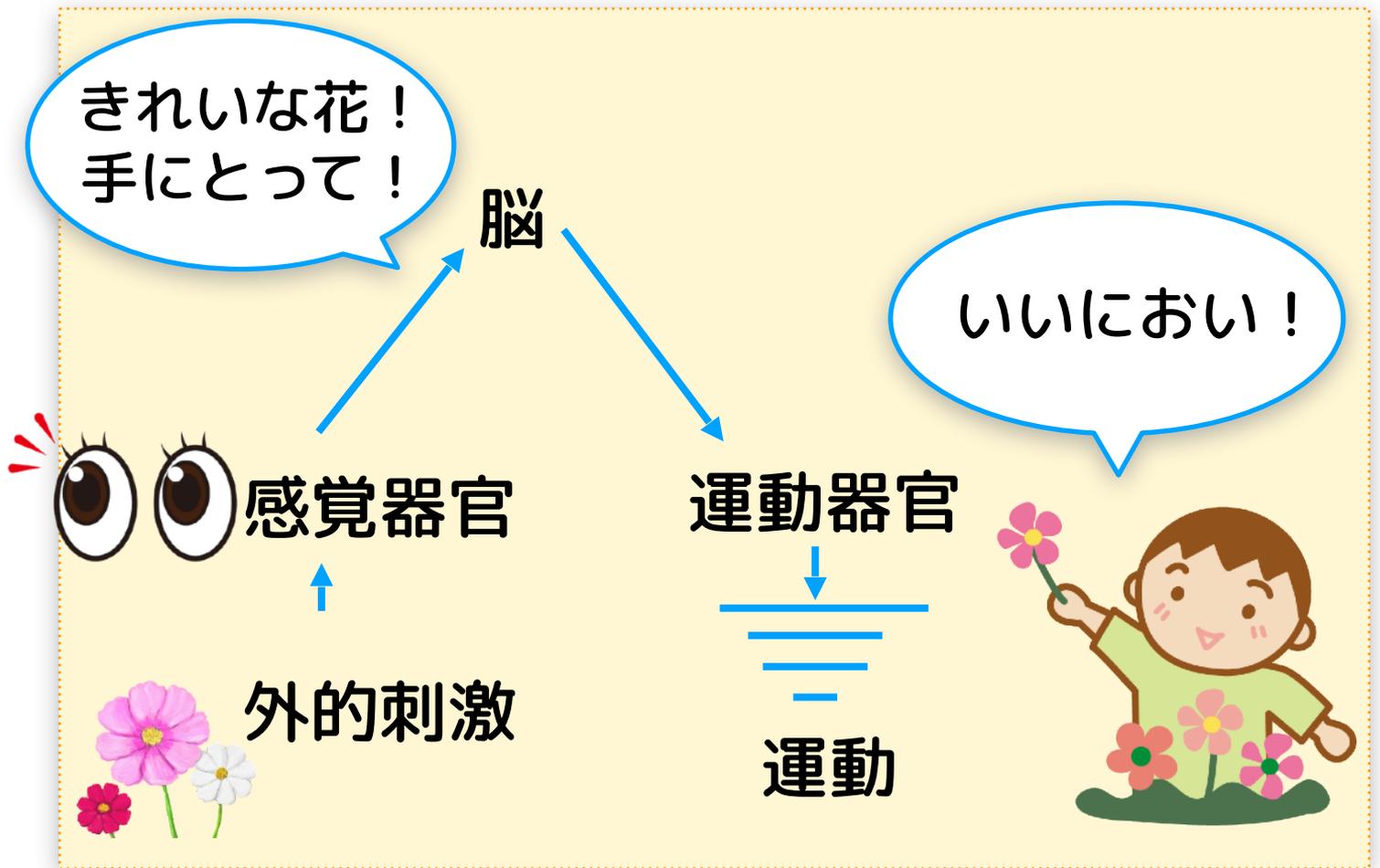


考えてみよう！ 何でこんな行動をするのかな？

- ✓ 月齢に合う教材を用意しているはずなのに興味を持ってくれない。
- ✓ 一度やったことでも、何度も何度も繰り返して同じことをしている。他のことに誘ってあげなくて大丈夫？
- ✓ ダメといったそばから、その行動をする



子どもは「感覚」に訴えて、 「動き」を通して学ぶ



大人

想像力や過去の経験から、視覚（や聴覚）だけで理解してイメージできる

子ども

触って、においをかいで直接的な体験を何度も繰り返して確かめ、概念を形成していく



子どもの学び方が大人と違う、
ということが伝わりましたか？

子どもたちの様子を観察するときの
着目してほしいのはこの2つです。

- **豊かな実体験**
- **子ども目線での環境設定**

次のページからは、
上の着眼点に基づいて、
観察法7選を1つずつ
お伝えしていきますね！



観察！



夢中になっているのは「五感」のどの感覚？

- ・ 葉っぱを溝に落とし続けている
- ・ 水道の水をずっと出して遊んでいる
- ・ 落ち葉の上を延々走り回っている

さて、それぞれどの「感覚」を楽しんでいるのでしょうか？



答えは一つではなく、お子さんによってその時々で違います。一つ目は葉っぱが水の上を流れていく様子かもしれませんし、ポチャッと落ちる音かもしれませんね！是非よく観察してみてください♪

りっきーの発達の眼👁️👁️

お子さんに「糊や泥が触れない」「ドライヤーの音が苦手」など、五感のどれかもしくは複数で苦手なものがある場合、感覚的に過敏な傾向がある可能性もあります。無理に慣れさせようとはせず、原因を知って、スモールステップで少しずつアプローチしていく必要があります。

観察！

2

使っている道具を見直してみよう

大人の真似をしてみたい！幼児期のお子さんは「模倣期」とよばれる時期の真っ最中です。

「やってみたい」という気持ちに寄り添うためにも・・・その道具、お子さんの身体の大きさに合っていますか？



料理や掃除のお手伝いを活動としてやってみるときは、お子さんの手のサイズに道具が合っているか、重すぎない？大きすぎない？是非よく観察してみてください♪

りっきーの発達の眼👁️👁️

発達がゆっくりなお子さんの中には、手首のスナップを使って細かい調整をしたり、物を運んで机に置くときの力加減などが難しい子もいます。「そっと」「もう少し優しく」などの感覚が人によって違うかもしれないということを前提に、お子さんの様子を観察してみましょう！

観察！

3

おもちゃ棚のおもちゃの数を把握しよう

おもちゃが多すぎると、自分で選べずあちこちに興味がいったり集中力が続かない、となることもあります。

時々おもちゃ棚をチェックして、全く遊んでいないものがたくさん並べられていないか、見てみましょう！



「自己選択」ができるようになるためには、お子さんが自分で選べるように環境を構成することが大切です。選べない数があれば、年齢によっては一度片付けてしまうのもアリです！

りっきーの発達の眼👁️👁️

選ぶのが苦手な場合、最初は選択肢を少なくし、2つを見せて「どっちがいい？」

とたずねるところから始めてみましょう。

また、年齢に関わらず集中力が持続しにくく、いろいろなものに興味がうつる好奇心旺盛な

お子さんの場合は、何かを選んで

活動が始まったら、他の物があまり目に入らないよう机の配置などを工夫してみても良いですね♪

観察！

4

おもちゃの定位置 を決めよう

おもちゃのお片付けができない、
というお悩みをよくいただきます。
お子さんはなぜ片付けないのでしょうか？
たくさんありすぎるから？
その場合は観察③に戻ってみてください。



戻す場所がわからない、忘れてしまう、という場合は、
この時期の秩序感（場所などに対するこだわり）を
うまく活用しておもちゃの写真を棚に貼っておく、
かごにラベルをつけるなど、
目印になるものを準備してあげましょう♪

りっきーの発達の眼👁️👁️

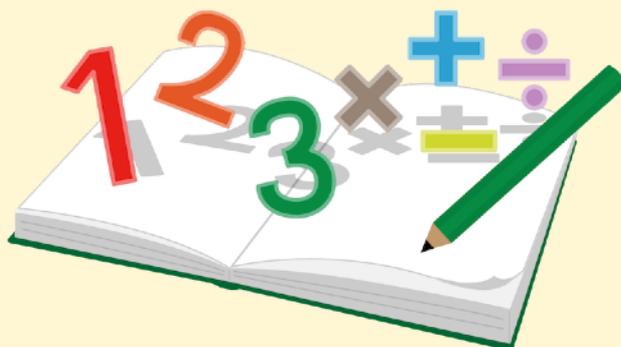
何事も定位置を決めたい、こだわりがある、
という秩序感の強いお子さんの場合、
おもちゃ以外の日常生活においても、
写真やラベルなど「視覚」を活用した方法で
援助することによって、
自立の助けになることがあります。
お子さんの得意な方法を観察してみましょう！

観察！

5

最近数えるブーム・・・ 数量と数字と数詞は一致してる？

- 1, 2, 3・・・お風呂で数えたり、歌を歌ったり
数字が好きになる時期がありますね。
お子さんは具体物（数量）がわかっていますか？



数字を読み上げていても、
物の量と一致していないこともあります。
「5がわかる」というのは、どんぐりを5個持ってくる
ことができ、書いてある「5」が読めて、
「いち、に、さん、よん、ご」と数唱できること。
この3つが一致しているか、
遊びの中で観察してあげてください♪

りっきーの発達の眼👁️👁️

数の理解が進んでいないと感じたときは、
まず第一歩として3までの数量と数字と数詞が
一致する興味づけをしてみましょう。
車や人形などの好きなおもちゃを使って、
お子さん自身に背番号のように
シールを貼ってもらう等、
手を動かしながら数を体感する工夫もおすすめです♪

観察！

6

「なんて書いてあるの？」 看板の字を読みたがる

「ねえ、あれ『こ』？」と街中の文字を聞いてきたり、
自分の名前が書いてあるのを見て読みたがる。
そんな様子が見られたら「文字の敏感期」かもしれません。



物には名前があって、それを表現する文字があることに
気づいている様子があれば、少しずつ遊びの中に
文字を取り入れてみましょう！

まずは「し」「つ」のような1画で書ける文字や
名前に入っている文字から取り組むのがおすすめです♪

りっキーの発達の眼👁️👁️

耳から入る情報で認知するのが得意な「聴覚優位」タイプと
目に入った情報で認知するのが得意な「視覚優位」タイプ
という認知の仕方の違いが存在します。

お子さんやご自身はどちらに近い
でしょうか？もしどちらかに大きく偏りがあれば、
学び方にも得意な認知のタイプを活用することで
より一層興味が高まります。

観察！

7

声かけと動作を同時に していませんか？

最後に「自分自身」を観察してみましょう！
お子さんにやり方を見せるとき、
ついつい声かけと動作を同時にしていませんか？



言葉と動作が同じだと、子どもたちは理解することは
できません。しっかり見ることができるスピードで、
「動作のみ」取り出して見せてあげるようにしましょう！

りっきーの発達の眼👁️👁️

こちらがやり方を見せても「聞いてくれない」
「落ち着きがない」と感じるときは、
大切なところだけを抜き出す、
視覚的ヒントになる写真や本などで補う、など無理に
全過程を見せようとしなくてもOKです。
わからなくてお子さんから聞いてきたときはチャンス！
短時間でもしっかり見てくれる
タイミングを見計らいましょう♪

世の中にはたくさんの本があり、
ネットの情報があふれています。

実践法やHow toは今の情報社会ではすぐに手に
入れることが可能です。でもそれが本当に正しいのか、
自分のお子さんの状態に合わせて取り入れることが
できるのか、となると、
なかなか難しいのではないのでしょうか。

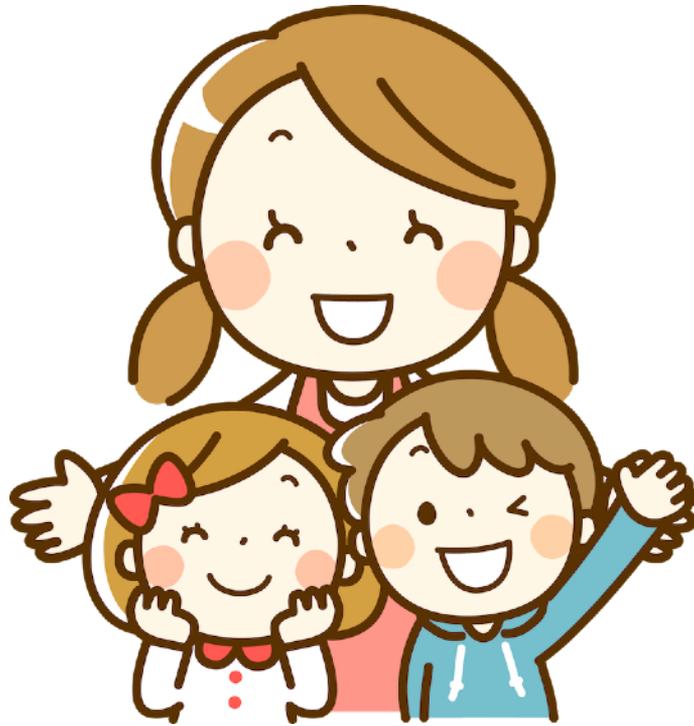
「なぜ、そのような行動をするの？」
「今、どんな発達状態にあるの？」
「発達のつまずきの原因はどこにある？」



お子さんの状態を「観る」眼を養い、
「観察」ができるようになると、
おうちでの実践が格段に広がります。

モンテッソーリ教育は医師であるモンテッソーリが
科学的な視点で子どもをみることによって
体系だてられた教育。

そのエッセンスを「正しく」理解することは、
お子さんの育ちだけではなく、
大人の観察眼も高め、
自分の在り方を見つめなおす
良い機会となります。



「なんとなくこの活動が合っていそう」
から

「今はこの発達段階だからこれを
やりたがっているのね。それなら〇〇しよう！」

このように変えていきませんか？

「ひらめきサイクル」で我が子の専門家へ♪

モンテッソーリ教育で大人の役割として一番大切にしていることは「**観察**」と「**環境設定**」です。

実はこの「環境」には
人的環境＝つまり一番身近な存在である
お母さん、お父さんも含まれるんです！

必要なのは教具の使い方を
完璧にマスターしていることではなく、
「**観察力**」です！

その道の専門家じゃなくても、
我が子の専門家になればいいのです♪

相談・現状把握

「今」の大人の
関わりを振り返る

アウトプット

実際にお子さんに
やってみる
環境設定をする

ひらめき
サイクル

インプット

「正しい」知識や
子どもの見方を
じっくり学ぶ

観察

お子さんの様子を
観察して記録する

まずは自分への「観察力」
を高めるためのコツを知ることが大切。

ひらめきサイクルの繰り返しが習慣となることで、
正解を求めるのではなく、
子どものそのままの姿を観察し、
子どもから学び、子どもの存在を
尊重することへとつながっていきます。



プラスモンテ® 学びの3つの軸

世の中に教育法はあふれているけど、
どのように学べば幸せになれる！？
3つの学びを軸に、
正しい理解と知識を提供します！！



モンテッソーリ
教育

×

発達
支援

×

心理学

「非認知能力」を育て、
自分で選択できる
人になる

常に「なぜ？」と
問いかけながら
最善を共に探す

大人のコンディション
を整える

五感からの学び
非認知能力
自己選択
自立

発達段階
認知特性
感覚の課題
個別支援

脳の働き
声かけ

ここまでお読みくださり、
本当にありがとうございます。



「成長が10倍加速する！子ども観察法7選」
いかがだったでしょうか？
感想をお送りいただくと、とても嬉しいです。

たくさんの情報に簡単にアクセスできる時代。
メリットもデメリットもありますが、大事なことは
教育があって子どもがいるのではなく、
子どもがいて教育があるということ。
これだけの情報化社会、ついつい頭でっかちになり、
大人も正解を求める癖がつきがちですが、
答えは調べて見つけるのではなく、目の前の
子どもたちが持っています！

子どもたちを観察し、目の前の我が子が
今何を求めているか、読み取る力をつけませんか？

変化を乗り越える大人の姿を見た子どもたちは、
必ずその姿から何かを学び、変化を恐れず
挑戦する大人になっていってくれるはずです。



3年後の未来を変えるために、私と一緒に、
学びの最初の一步を踏み出してみませんか？

3年後、子どもたちを取り巻く環境は
どう変化しているでしょうか？

どんな未来がやってきたとしても

自分で考え、乗り越えていける

大人になるために、今周りの大人ができることは、
自分のマインドを整え、よりよく変化させて
お子さんと関わっていくことです。

プラスモンテ®では、

「モンテッソーリ教育×発達支援×心理学」
の観点で、SNSの発信や講座（不定期）を
行っています。

詳しくは著書の中でお伝えしています♪

Amazonジャンル別
ランキング

障害児教育部門
新着ランキング・
売れ筋ランキング

1位 獲得!!



2022.3.1 出版



よかったらご覧ください！

成長が10倍加速する！
プラスモンテ®流 
「子ども観察法7選」



著者
プラスモンテ® 主宰
りっきー

2020年10月発行
2022年4月改訂

(販売・ライセンスについてのお問合せ)

(C)2020 プラスモンテ

本教材、および収録されているコンテンツは、著作権、知的財産権によって保護されていることはもちろんですが、購入・ダウンロードされたあなた自身のために役立つ用途に限定して提供しております。教材に含まれているコンテンツを、その一部でも、書面による許可(ライセンス)なく複製、改変するなどして、またあらゆるデータ蓄積手段により複製し、オークションやインターネット上だけでなく、転売、転載、配布等、いかなる手段においても、一般に提供することを禁止します。